## フィンドレー大学 文化政策学部国際文化学科 3年生 田口実里

## **Choir Concert**

韓国人の先生が担当しているコーラスの授業のコンサートが教会で行われました。この授業で仲良くなった海外の友達と会場まで向かったこと、数か月にわたって練習してきた曲を披露できたこと、アンコール後にスタンディングオベーションが起きたこと、たくさんの友達が足を運んでくれて花束をくれたこと、先生ご夫妻、家族とも仲良くなれたこと、すべてが私の大切な思い出となりました。

見に来てくれた街の方々の顔が家族と重なったり、このメンバーで歌えることはもうない のだなという寂しさもあったりして色んな感情がこみ上げてきました。本当にこの授業を 取ってよかったです。





## IELP Field Trip

IELPの授業で近くの小学校に行って、小学生に日本文化を教えました。わたしは七夕のプレゼンをして、小学生と一緒に短冊を書きました。七夕に興味を持ってくれる生徒が多くて嬉しかったし、プロスポーツ選手になりたい子や、農家になりたい子、週末ゆっくりしたい子、Youtuberになりたい子など十人十色で興味深く、そしてとても可愛かったです。活動の中で小学生の英語を聞き取れないことも多く、聞き直すこともありました。自分の英語力は留学前と比べたらたしかに伸びているけれど、小さい子に聞き返さないといけないというのがなんとも悔しかったです。



## **Thanksgiving**

22 日~26 日は Thanksgiving というアメリカの祝日でした。先生のお友達の家に招待してもらい、ターキーなどの伝統的なアメリカ料理を食べたり、クリスマスキャロルを一緒に歌ったりしてとても幸せな時間をすごしました。アメリカでもう一つの家族を見つけたと思ったぐらい本当に親切な人たちで、手作りのコースターをプレゼントしてくれたり「いつでも遊びにおいでね」と言ってくれたり、本当に素敵な出会いでした。

また、ブラックフライデーだったので友達とモールに行き、靴と服を買いました。とてもいい買い物でした。

土曜日には、日本語を勉強していることで仲良くなったフィンドレーの学生がクリスマスパレードに招待してくれて、一緒に見に行きました。地元の子どもたちが仮装したりお菓子を配ったりもらったり、とても微笑ましい光景でした。その友達の家で連想ゲームのようなゲームをしたのですがそれが本当に楽しくて大好きになりました。私がこれまで出会ってきたアメリカ人はカードゲームが好きな人がすごく多くて、みんな色んな種類のカードゲームを持っています。なので、来年留学に行く人はなにか日本のカードゲームを持っていくと仲良くなれるかもしれません。













英語を使って楽しめるようになったことも自分の中ではすごくうれしくて、少し成長できたのかなと思います。II 月の中盤は今までの中で周りの人との英語力や行動力の違いに悩むことが多くて、苦しかったです。友達や家族に相談して自分ひとりの時間も取りつつ、自分が一番にしたいことに集中していけば大丈夫かなと切り替えられました。考えすぎてしまうことが多いので、誰かに打ち明けて違う視点からの意見をもらうことも大切だなと学びました。